

令和5年度事業報告

自：令和5年4月1日 至：令和6年3月31日

1. 公益目的事業

本会は、詩歌吟詠をより多くの人々に普及する為に、次の事業を行った。

公益目的1 伝統芸能である詩歌吟詠の普及推進事業

(1) 吟詠普及推進吟詠大会（一般来聴公募）

関西吟詩の優れた吟詠を披露し、吟詠のすばらしさを、広く不特定多数の方々に紹介し、吟詠の普及を図った。又地区事情に合わせて、新指導者の研修に取り組んだ。

① 吟詠普及推進事業 創立90周年全国吟詠大会（全国4地区で開催）

関西吟詩の自主公演を行い、素晴らしい吟詠を不特定多数の人に鑑賞頂いた。関西地区・中国地区・東京東海地区・九州地区の4地区に於て公演を行った。

1. 全国吟道大会関西地区大会（大阪・京滋・奈良・兵庫・和歌山・岡山・四国地区） 一般来聴公募
令和5年10月29日（日）あましんアルカイックホール（尼崎）
1,800名参加（内一般会員他400名） 自主公演
2. 全国吟道大会中国地区大会（広島・島根・山口） 一般来聴公募
令和5年11月26日（日）広島市安芸区民文化センター
350名参加（内一般会員他70名） 自主公演
3. 全国吟道大会東京東海地区大会（東京・愛知・静岡・三重） 一般来聴公募
令和6年2月12日（月・祝）緑文化小劇場
370名参加（内一般会員他75名） 自主公演
4. 全国吟道大会九州地区大会（福岡・佐賀・大分・熊本・長崎・鹿児島） 一般来聴公募
令和6年3月3日（日）ミリカローデン那珂川
300名参加（内一般会員他60名） 自主公演

② 新春全国吟詠大会

新年を寿ぎ全国より会員及び不特定多数の者が集い、関西吟詩の優秀吟者の吟詠鑑賞および参加者全員参加の吟詠を行うと共に、懇親を深めた。

- ・令和6年1月8日（月・祝） 於 都ホテル（尼崎）
196人参加（内一般会員他20人）

③ 吟詠普及推進研修会兼吟詠大会（一般来聴公募）

研修会と共に関西吟詩の優秀吟者による吟詠披露を行い、不特定多数の方々に吟詠を鑑賞頂いた。

- | | | |
|------|--------------|-------------------|
| 九州大会 | 令和5年6月18日（日） | 123人参加（内一般会員他25人） |
| 岡山大会 | 令和5年8月20日（日） | 69人参加（内一般会員他15人） |

京滋大会	令和6年2月11日(日)	94人参加(内一般会員他20人)
四国大会	令和6年2月25日(日)	90人参加(内一般会員他20人)
西中国大会	令和6年3月17日(日)	160人参加(内一般会員他30人)

(2) 周年記念大会

① 総本部：創立90周年記念全国吟道大会を関西地区他3地区で開催した。

② 各公認団体等の記念大会等への後援を行った。

- ・令和5年4月23日 哲暘会創立70周年記念大会
- ・令和5年4月29日 攝友会創立65周年記念吟詠大会
- ・令和5年4月30日 永山会創立70周年記念練成大会
- ・令和5年9月3日 快川吟詠会創立50周年記念祝賀会
- ・令和5年10月22日 哲滄会創立65周年吟と舞の祭典
- ・令和5年11月5日 哲菖会創立70周年記念吟詠大会
- ・令和5年11月19日 岳豊会創立20周年記念吟詩大会
- ・令和6年1月21日 淞苑会創立25周年記念祝賀会

等々

(3) 吟詠普及啓発活動の実施に取り組んだ。

① 青少年及び教育関係等に対する活動を行った。

- ・小中学での課外授業への積極的参加
- ・公認会などでの青少年詩吟教室開催
- ・幼児、児童、生徒(義務教育)向け教本の提供

② 福祉施設、地域公民館活動に於ける吟詠普及活動を行った。

③ 学校、図書館などへの吟詠資料提供を行った。

- ・公的図書館及び学校の図書館に「教本」・「構成吟のDVD」の提供

④ 他の文化団体とのコラボレーションへの積極的参加を図った。

⑤ 路上ライブなどへの積極的参加を行った。

(4) 吟詠普及啓発活動助成事業

岳豊会の幼少年育成並びに鷲照吟詠会の吟詠普及活動に対し、規約に則り助成を行った。

(5) 全国青年部大会事業

大会は隔年開催の為、令和6年度大会開催に向けた開催要項・構成吟・その他大会演目等の準備を行った。

(6) 電磁的公報、機関誌発行

① 吟詠普及の為に、ユーチューブに於いて動画配信を推進。

ユーチューブを通じて吟詠推進活動の実施計画をたて、継続して不特定多数の人に詩吟をアピールする取組みを行った。

② ホームページでの吟詠普及の取組みを行った。

- ・教場紹介検索コーナー画面を設け、「教場一覧」の掲載を行った。
- ・漢詩紹介の拡充のために「悠久の名詩選Ⅱ」の掲載を行った。
- ・若年層向けコーナーを設置し幼少年・青年部の活動紹介を行った。

- ③ 機関誌「吟詩日本」を発行。(一般販売)
- ・時代に即応できるよう改善を行った。
 - ・漢詩和歌の紹介、作詩法、応募の自作詩の掲載を行った。
 - ・「吟詩日本」(201号、202号、203号、204号)の発行を行った。
- (7) 教本発行 (一般販売)
- ① 教本冊子頒布。
- ・新教本初級編他(既刊教本)の頒布を行った。
 - ・新教本「和歌・俳句・新体詩(近代詩)縮刷本」(新刊教本)の製作を行った。
- ② 新教本「四句詩」絶句3題(単本)の製作・頒布を行った。
- (8) 海外移動教室の開講
新型コロナウイルス感染症蔓延のため「中国漢詩紀行」の計画は見送る。
- (9) 国内移動教室の開講
大阪実業団と共同企画で「愛知県・静岡県の漢詩紀行」を開講した。
- (10) 災害復興支援活動の実施
「令和6年能登半島地震災害義援金」の募金活動を行った。
また、継続取組として「イベント毎に呼掛け」を実施中。

公益目的2 詩歌吟詠の技能向上を図り継承発展に寄与する事業

- (1) 競吟大会の開催 (一般来聴歓迎)
- ① 全国新人中間層競吟大会 大東市民会館(キラリエホール)
令和5年11月12日(日) 参加者400人 出吟者215人
- ② 全国指導者級吟士権大会 高槻城公園芸術文化劇場
令和5年12月10日(日) 参加者600人 出吟者358人
- ③ 全国競吟大会予選大会
- ・大阪地区大会・九州地区大会・西中国地区大会・岡山地区大会
 - ・四国地区大会・兵庫地区大会・奈良地区大会・和歌山地区大会
 - ・京都地区大会・滋賀地区大会・東海地区大会
- (2) 昇段審査、昇格試験および研修会の実施
- ・内部規定に基づき昇段審査を行い合格者に段位を授与した。
 - ・内部規定に基づき師範代・準師範・師範の昇格試験および研修会を実施し合格者に指導者としての資格を授与した。
- ① 昇段審査は内部規定に基づき、一次審査は公認団体毎に実施。二次審査は総本部において実施し会長が認定した。
令和5年7月1日付及び令和6年1月1日付で昇段免許を授与する。
- ② 地方昇格試験を実施した。(師範・準師範・師範代)
- | | |
|-----------|--------------|
| 福岡試験場 | 令和5年6月18日(日) |
| 広島試験場(三原) | 令和5年6月18日(日) |
| 名古屋試験場 | 令和5年6月18日(日) |
- ③ 総本部試験場で昇格試験を実施した。

師範・準師範・師範代 令和5年7月16日(日)
昇格試験に合格したものには、9月1日付で東明祭(9月10日)において免許状を授与した。

(3) 研修会の開催

吟詠指導力の向上の為、専門講師を招き漢詩の鑑賞・歴史・科学的発声法・作詩法・関西吟詩文化協会の吟法・指導方法などの研修を行った。(リモート含む)

① 吟詠普及推進研修会

【公益目的1の詩歌吟詠の普及推進事業】に合わせ、以下の地区において、吟詠普及推進研修会を行った。

- ・吟詠普及推進研修会兼推薦師範講習会 エーリック(尼崎)

令和5年6月11日(日)

184人参加(内一般会員他36人)

- ・吟詠普及推進研修会九州地区大会

令和5年6月18日(日) 123人参加(内一般会員他25人)

- ・吟詠普及推進研修会岡山地区大会

令和5年8月20日(日) 69人参加(内一般会員他15人)

- ・吟詠普及推進研修会京滋地区大会

令和6年2月11日(日) 94人参加(内一般会員他20人)

- ・吟詠普及推進研修会四国地区大会

令和6年2月25日(日) 90人参加(内一般会員他20人)

- ・吟詠普及推進研修会西中国地区大会

令和6年3月17日(日) 160人参加(内一般会員他30人)

② 指導者研修会

- 1) 推薦師範講習会 令和5年6月11日(日) エーリック(尼崎)

184人参加(内一般会員他35人)

- 2) 吟詠研修会 令和5年9月10日(日) 大東市民会館

264人参加(内一般会員他55人)

- 3) 昇格課題詩研修会 令和5年11月19日(日) 総本部

(令和6年度 師範・準師範・師範代昇格試験課題詩)

(長詩4題・和歌3題・律詩6題・絶句8題)

204人参加(内一般会員他40人)

③ 吟道大学講座の開講

- ・令和6年2月3日(土)~4日(日) パナソニックリゾート大阪

- ・漢詩、和歌、俳句、新体詩の吟詠技能・発声技能研修、中国・日本の歴史講座

107人参加(内一般会員他20人)

④ 新指導者養成講座「東明未来塾」の開設

漢詩鑑賞、作詩法、発声の学理、指導者の心構え、組織運営と活性化等の研修と自主性発揚の研修、中国・日本の歴史講座

○ 総本部コース

- ・開催回数 4回/年

令和5年9月16日(土)

令和5年11月18日(土)

令和6年1月27日(土)

令和6年3月23日(土)

- ・受講者数 31名

- 地方コース（本部コースにリモート参加）
 - ・四国地区（高知）・受講者数 12名
 - ・西中国地区（広島）・受講者数 10名
 - ・東海地区（静岡・愛知・三重）・受講者数 53名
 - ・九州地区（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・鹿児島）【開設なし】

- ⑤ 作詩講座（一般公募）総本部 会議室
 作詩の講座を開催し、広く一般の方にも作詩を広めるとともに作詩技量の向上を図った。
 - ・毎月第2金曜日午後2時～4時
 - 年12回（前期、後期）参加者数 延186人
- ⑥ 作詩添削
 一般の方々にも呼びかけ、自作の漢詩を作詩の専門家による添削などの指導を受けるとともに自作漢詩を機関誌に掲載し、作詩技量向上を図った。
 - ・年4回応募作品数 128作品
- ⑦ 漢詩鑑賞講座（一般公募）総本部 会議室
 漢詩鑑賞の講座を開催し、漢詩・作者と歴史背景から広く一般の方にも漢詩を広める活動を行った。
 - ・2カ月1回（年6回）午後2時～4時30分
 - 参加者数 延300人

（4）研究会

- ・指導局指導部会
- ・指導局教養部会
- ・指導局教本作成部会
- ・秀詠グループ吟詠研究会
 時代に受け入れられる吟詠を目指し、吟詠法の研究を行うとともに、新しい教本を発行する。又、各種研修会の内容の充実を図り、吟詠芸術探求などの研究を行った。

（5）部会・委員会

- ・広報局広報部・広報局ホームページ委員会
 不特定多数の人に対して、広く、吟詠に関する調査・研究の成果および吟詠普及活動のための広報活動を行った。
- ・広報局企画部
 吟詠普及推進事業の企画運営を行うとともに、将来の課題に対し、対策案を提言した。
- ・青年部
 不特定多数の人及び青年層に対して広く吟詠普及活動を行った。
- ・作詩添削委員会
 会員及び不特定多数の人への吟詠普及活動をより円滑に行うため、委員会を設置した。

2. 収益事業

収益 1 主として会員向けに教材等を頒布する事業

吟詠普及活動の一助として参考図書・CD・DVD等を頒布した。

(1) 参考図書販売

- ① 誰にでもできる漢詩の作り方 (太刀掛呂山著)
- ② 作詩便覧 宮崎東明編
- ③ 作者便覧 日本編 関西吟詩文化協会発行
中国編 関西吟詩文化協会発行

(2) CDの頒布

- ・和漢名詩選(一～八)他 (既存) 既存 CD の頒布
- ・吟詠歌謡 (既存) 既存 CD の頒布
- ・本部指導者研修会収録編 (新作) 新作 CD の頒布

DVD の頒布

- ・「ひとすじの道を」 新作 DVD の製作
- ・「昔ばなし 一寸法師」他 既存 DVD の頒布

収益 2 吟詠の技量審査による段位認定並びに資格認定合格者に認定証(許證)を交付する事業

(1) 昇段・昇格認定証(許證)交付事業

① 昇段免状授与

所定の昇段審査に合格した者に対し免状を授与した。

令和5年7月1日付及び令和6年1月1日付

② 昇格資格者への免状の授与(師範代・準師範・師範)

所定の昇格試験に合格した者に対し免状を授与した。

令和5年9月1日付

③ 特別昇格(上師範・高師範・総師範)

推薦による昇格申請に従って審査し、特別昇格の称号を授与した。

令和5年9月2日付

(2) 記章の販売

「師範・準師範・師範代・会員」バッジの販売を行った。

3. 相互扶助事業

その他 1 宮崎東明回忌法要及び詩吟関係の功労者等顕彰事業

(1) 東明祭の開催と功労者顕彰を行った。 令和5年9月10日

- ① 会員増員表彰(個人、支部、会) 令和5年9月1日付
- ② 敬老祝、成人祝 令和5年7月1日付
- ③ 功労者等顕彰の実施 令和5年9月1日付

細則第1号22条の顕彰基準に定める称号を授与。

- 吟功章 (上師範、高師範、総師範)
- 特別吟功章 (宗 範)
- 特別功労賞 (宗 帥)

4. その他の事業（法人会計事業）

当協会の事業目的達成を円滑に推進する事業

- (1) 定時総会の開催 令和5年6月3日（土） エーリック（尼崎市）
- (2) 各種会議
 - ① 総会
 - ② 役員会（正副会長会・理事会）
 - ③ 元老・相談役・参与・代議員会議
 - ④ 局部会（管理局総務部・管理局財務部・管理局組織部）
 - ⑤ 懇談会等
 - ・青年部員懇談会
 - ・都府県連合会代表者会議
 - ⑥ 東明未来塾運営委員会
 - ⑦ 創立90周年記念大会実行委員会・記念誌作成委員会
 - ⑧ 財政健全化特別委員会
 - ⑨ その他特別検討委員会